

1年	講座名	好きになる国語				単位数	2
						対象年次	4
2年	教科・科目名	国語・国語総合				群	—
	担当者名					定員	30
3年	教科書	高等学校改訂版標準国語総合(第一学習社)				授業形態	講義
	副教材	実践 国語常識・作文 ステップアップ (数研出版)				難易度	—
4年	目的と概要	<p>【目的】国語への関心・理解を深め、基礎的な知識を身につける。</p> <p>【概要】講義及び演習を通じて国語常識を中心とした知識の習得を目指す。卒業後の進路活動に向けた準備及び対策を行う。</p>					
必修	学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会生活を過ごす上で恥ずかしくない日本語及び日本文化に関する一般常識を身につけ、語彙を増やす。</li> <li>・授業を通じて日本語及び日本文化への興味・関心を高める。</li> </ul>					
必修	受講条件	取り直し優先科目のため、1・2年次の国語総合が未履修の生徒を優先して受講させる。					
必修	評価の観点・方法	小テスト、課題への取り組み、提出物、出席状況等を踏まえて、総合的に判断をする。					
自選	年間授業計画・予定時間	4月	国語基礎・常識問題演習・解説 語彙・文章問題演習・解説	3週	10月	国語基礎・常識問題演習・解説 語彙・文章問題演習・解説	4週
自選		5月	国語基礎・常識問題演習・解説 語彙・文章問題演習・解説	4週	11月	国語基礎・常識問題演習・解説 語彙・文章問題演習・解説	5週
国語		6月	国語基礎・常識問題演習・解説 語彙・文章問題演習・解説	5週	12月	国語基礎・常識問題演習・解説 語彙・文章問題演習・解説	3週
国語		7月	国語基礎・常識問題演習・解説 語彙・文章問題演習・解説	3週	1月	国語基礎・常識問題演習・解説 語彙・文章問題演習・解説	3週
公民		8月			2月		
公民		9月	国語基礎・常識問題演習・解説 語彙・文章問題演習・解説	5週	3月		
数学							
理科							
理科							
体育							
体育							
芸術							
芸術							
英語							
英語							
家庭							
家庭							
情報							
情報							
商業							
商業							
教養							
教養							
その他							
その他							

1年	講座名	大学進学国語				単位数	2
						対象年次	3,4
2年	教科・科目名	国語・国語総合				群	—
	担当者名					定員	30
3年	教科書	高等学校改訂版標準国語総合(第一学習社)				授業形態	講義
	副教材	読解を深める現代文単語評論・小説(桐原書店)				難易度	☆☆☆☆
4年	目的と概要	<p>【目的】短大・大学進学のため、特に一般入試科目で現代文を受験する生徒向けに、読解法・語彙等の学習を行う。</p> <p>【概要】入試の問題演習を中心に、様々な文章の読解を行う。古典・国語表現分野は扱わない。</p>					
必修	学習目標	<p>1. 入試における文章の特徴をつかみ、時間内で読解と問題の解答を終えられるようになる。</p> <p>2. 頻出の現代語の読み書き・意味・用例を繰り返し学習し、語彙の知識を深める。</p>					
必修	受講条件	<p>1. 必修国語総合と国語表現（選択者のみ）の評定平均が登録時目次年度末時点で、3.5以上の生徒。</p> <p>2. 受講に際して、担当の教員へ受講の可否を必ず相談する。</p>					
自選	評価の観点・方法	テスト、授業態度、課題への取り組みと提出物、出欠席等を参考に総合的に判断する。					
国語	年間授業計画・予定時間	4月	一般入試受験に向けて 入試過去問題解答実施・解説	3週	10月	入試過去問題解答実施・解説	4週
公地民歴		5月	入試過去問題解答実施・解説	4週	11月	入試過去問題解答実施・解説	5週
数学		6月	入試過去問題解答実施・解説	5週	12月	授業内テスト実施	3週
理科		7月	入試過去問題解答実施・解説 授業内テスト実施	3週	1月	入試過去問題解答実施・解説	3週
体育健康		8月			2月		
芸術		9月	入試過去問題解答実施・解説	5週	3月		
英語							
家庭							
情報							
商業							
教養							
その他							

1年	講座名	実践国語		単位数	2	
				対象年次	4	
2年	教科・科目名	国語・国語総合		群	—	
	担当者名			定員	30	
3年	教科書	高等学校改訂版標準国語総合(第一学習社)		授業形態	講義	
	副教材	パスポート国語必携(桐原書店)・高校生の就職試験一般常識&SPI(TAC出版)		難易度	☆☆	
4年	目的と概要	<p>【目的】就職・専門学校希望者を対象に各試験及びその後の生活で困らないような国語分野の学習を行う。</p> <p>【概要】講義及び演習を通じて国語常識を中心とした知識の習得を目指す。 表現活動を通じて表現力を高める。 専門学校進学、就職試験に向けた準備及び対策を行う。</p>				
	学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会生活を過ごす上で恥ずかしくない日本語及び日本文化に関する一般常識を身につけ、語彙を増やす。</li> <li>・身につけた一般常識及び語彙を自らの表現に活かす。</li> <li>・授業を通じて日本語及び日本文化への興味・関心を高める。</li> </ul>				
	受講条件	<p>就職・専門学校希望生徒対象。2時間集中して自主学習できる、意欲の高い生徒。</p> <p>※「大学進学国語」との同時受講不可。</p>				
	評価の観点・方法	小テスト、課題への取組み、提出物、出席状況等を踏まえて、総合的に判断をする。				
年間授業計画・予定時間	4月	国語常識問題演習・解説 一般常識問題演習・解説 表現活動の基礎	3週	10月	国語常識問題演習・解説 一般常識問題演習・解説 文学史(近現代)	4週
	5月	国語常識問題演習・解説 一般常識問題演習・解説 表現活動の基本	4週	11月	国語常識問題演習・解説 文学史(古典)	3週
	6月	国語常識問題演習・解説 一般常識問題演習・解説 SPI対策	5週	12月	国語常識問題演習・解説 表現活動の実践	3週
	7月	国語常識問題演習・解説 一般常識問題演習・解説 SPI対策	3週	1月	国語常識問題演習・解説 表現活動の実践	4週
	8月			2月		
	9月	国語常識問題演習・解説 一般常識問題演習・解説 各試験対策	5週	3月		

必修  
必選  
自選  
国語  
公地民歴  
数学  
理科  
体育健康  
芸術  
英語  
家庭  
情報  
商業  
教養  
その他

1年  
2年  
3年  
4年  
必修  
必選  
自選  
国語  
公地民歴  
数学  
理科  
体育健康  
芸術  
英語  
家庭  
情報  
商業  
教養  
その他

1年	講座名	身近な世界史				単位数	2単位
						対象年次	4年次以上
2年	教科・科目名	地理歴史・世界史 A				群	—
	担当者名					定員	—
3年	教科書	現代の世界史 (山川出版社)				授業形態	講義
	副教材	ダイアログ世界史図表 (第一学習社)				難易度	☆
4年	目的と概要	1 基本的な近現代史の内容を理解する。 2 現代の世界情勢を歴史の出来事から理解を深める。					
必修	学習目標	世界史近現代史について学ぶ。					
必修	受講条件	世界史に興味がある生徒。					
自選	評価の観点・方法	試験、提出物、授業態度、出席等を総合的に判断して評価する。					
国語	年間授業計画・予定時間	4月	オリエンテーション、基礎知識確認 第二次世界大戦	2週	10月	冷戦の変質 冷戦の終焉	4週
公地 民歴		5月	第二次世界大戦 冷戦の形成と第三世界の登場	3週	11月	冷戦下の日本	5週
数学		6月	冷戦の形成と第三世界の登場 定期考査	4週	12月	変貌す世界の諸地域	3週
理科		7月	核戦争の危機	1週	1月	変貌する世界の諸地域 定期考査	3週
体育 保健		8月			2月		
芸術		9月	核戦争の危機 多極化と緊張緩和	3週	3月		
英語							
家庭							
情報							
商業							
教養							
その他							

1年	講座名	好きになる現代社会				単位数	2単位
						対象年次	4年次以上
2年	教科・科目名	公民・現代社会				群	—
	担当者名					定員	30名
3年	教科書	最新現代社会（実教出版）				授業形態	講義
	副教材	ニュース検定公式テキスト&問題集 基礎編				難易度	☆
4年	目的と概要	1. 時事問題への理解を深める 2. ニュース時事能力検定受験対策					
必修	学習目標	時事問題を扱いながら、その理解に必要な地理的、歴史的、政治経済的基礎教養を身につける。 また「ニュース時事能力検定」受験対策も兼ねており、合格すると「現代社会」で増単可（3級1単位、準2級2単位）。					
必修	受講条件	「実践社会」との同時受講は不可。					
自選	評価の観点・方法	試験、提出物、授業態度、出席等を勘案して評価する。					
国語	年間授業計画・予定時間	4月	政治（民主主義・憲法など）	2週	10月	社会（共生社会・人権など）	4週
公地 民歴		5月	政治（外交・安全保障など）	3週	11月	社会（情報化社会など）	5週
数学		6月	経済（産業・貿易など）	4週	12月	社会（自然災害・環境など）	3週
理科		7月	経済（エネルギー・税制など）	1週	1月	国際（国際協調・平和など）	3週
体保 育健		8月			2月		
芸術		9月	暮らし（社会保障・労働など）	3週	3月		
英語							
家庭							
情報							
商業							
教養							
その他							

1年	講座名	好きになる日本史				単位数	2単位
						対象年次	4年次
2年	教科・科目名	地理歴史・日本史A				群	—
	担当者名					定員	30名
3年	教科書	日本史A 現代からの歴史 (東京書籍)				授業形態	講義
	副教材	プロムナード日本史 (浜島書店)				難易度	☆
4年	目的と概要	1、日本史に関心を持ち、近現代史の必要な知識を身につける。 2、現代につながる諸課題や事象を多面的多角的に考察する。					
必修	学習目標	1、教科書の基本的な内容を理解する。 2、歴史的な事象について意見を持ち発表する。					
必選	受講条件	日本史に興味のある生徒					
自選	評価の観点・方法	授業中の様子、課題への取り組み、定期考査の点数等から総合的に判断する。					
国語	年間授業計画・予定時間	4月	オリエンテーション 近代日本の形成	2週	10月	二つの世界大戦と日本 定期考査	4週
公地民歴		5月	近代日本の形成 定期考査	3週	11月	第二次世界大戦後の国際社会と日本	5週
数学		6月	東アジア世界の変動と日本	4週	12月	第二次世界大戦後の国際社会と日本 定期考査	3週
理科		7月	東アジア世界の変動と日本 定期考査	1週	1月	現代の世界と日本 定期考査	3週
体育健康		8月			2月		
芸術		9月	二つの世界大戦と日本 基礎知識演習	3週	3月		
英語							
家庭							
情報							
商業							
教養							
その他							

1年	講座名	政治・経済				単位数	2単位
						対象年次	4年次以上
2年	教科・科目名	公民・政治・経済				群	—
	担当者名					定員	30名
3年	教科書	高等学校 新政治・経済（清水書院）				授業形態	講義
	副教材	なし				難易度	☆☆
4年	目的と概要	日本及び国際社会の政治や経済の成り立ちとその仕組みを理解する。 現代社会の中で直面する諸課題について学習する。					
必修	学習目標	経済活動について学び、身近な出来事を経済的な視点でとらえられるようになる。 基礎的な経済理論を学び、現代社会がどのような経済の仕組みで動いているのかを理解できる。 現代の経済的諸課題について学び、現代を生きる人々にはどのようなことが必要かを思考することができる。					
必修	受講条件	政治・経済に興味のある生徒。					
自選	評価の観点・方法	試験、提出物、授業態度、出席等を勘案して評価する。					
国語	年間授業計画・予定時間	4月	オリエンテーション ニュース・時事問題	2週	10月	現代の企業 物価変動と国民生活	4週
公地 民歴		5月	市場の役割 経済活動の意義	3週	11月	経済成長と景気変動 政府の経済的役割	5週
数学		6月	経済社会の変容と経済思想 三つの経済主体と経済の循環	4週	12月	租税と国債	3週
理科		7月	市場の役割	1週	1月	日本財政の課題	3週
体育 保健		8月			2月		
芸術		9月	市場機構の限界	3週	3月		
英語							
家庭 情報							
商業							
教養 その他							

1年	講座名	好きになる数学				単位数	2
						対象年次	4
2年	教科・科目名	数学・数学 I				群	—
	担当者名					定員	30
3年	教科書	高校数学 I 新訂版 (実教出版)				授業形態	講義
	副教材	はぎ取り式練習ドリル 数学 I 基礎から標準編 (数研出版)				難易度	☆
4年	目的と概要	<p>数学 I の内容のうち、計算練習が必要な問題を扱っていく。</p> <p>前半：①式の展開・因数分解 ②実数、1次不等式 ③2次関数とそのグラフ                  後半：①三角比 ②三角比の応用 ③集合と論証 ④データの分析</p>					
必修	学習目標	<p>生徒が社会で生活する上で必要になる基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を目指した指導を行う。</p> <p>また、生徒の理解状況を的確に判断し、応用的な内容も取り扱い、思考力、判断力、表現力を養う指導を行う。</p>					
必修	受講条件	<p>①4年専用科目である。</p> <p>②計算力を身につけたい者。</p> <p>③問題演習を中心にすすめるため、問題を自分で解いてくることができる者。</p>					
必修	評価の観点・方法	<p>毎回の出席状況、授業への取り組み状況、定期考査、小テストなど</p> <p>※ 定期考査の代わりに小テストや課題を課すことがあります</p>					
自選	年間授業計画・予定時間	4月	式の計算	1週	10月	2次関数のグラフと2次方程式 2次関数のグラフと2次不等式 (定期考査)	2週
自選		5月	式の展開 式の因数分解 (定期考査)	3週	11月	三角比とその利用 三角形の面積、正弦定理・余弦定理 (定期考査)	3週
自選		6月	平方根とその計算 実数 1次不等式	4週	12月		
自選		7月	連立不等式 (定期考査)	1週	1月	集合と論証 データの分析 (定期考査)	3週
自選		8月			2月		
自選		9月	2次関数とそのグラフ 2次関数の最大値・最小値	3週	3月		
自選							

1年  
2年  
3年  
4年  
必修  
必修  
自選  
国語  
公地歴  
数学  
理科  
体育健  
芸術  
英語  
家庭  
情報  
商業  
教養  
その他

1年  
2年  
3年  
4年  
必修  
必修  
自選  
国語  
公地歴  
数学  
理科  
体育健  
芸術  
英語  
家庭  
情報  
商業  
教養  
その他



1年	講座名	4年体育				単位数	1単位
						対象年次	4年
2年	教科・科目名	保健体育・体育				群	—
	担当者名					定員	—
3年	教科書	最新高等保健体育（大修館書店）				授業形態	講義・実習
	副教材	なし				難易度	—
4年	目的と概要	1. 自ら運動に親しむ能力を育む。 2. 生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現する資質や能力を育成する。					
必修	学習目標	1. 各種の運動を通して、運動技能を高めるとともに仲間と豊かに関わることの楽しさを体験し、運動の楽しさや喜びを感じることができるようになる。 2. 競技特有の楽しさを味わうとともに、競技の特性を生かし作戦や技術の探求などを行うことができる。 3. アクティブラーニングを通して、主体的・協働的に学習し、運動についての課題の発見と解決に向けた能力が身につくようになる。					
必修	受講条件	なし					
必修	評価の観点・方法	1. 技能テストでの評価 2. 授業への取り組みや姿勢での評価 3. 練習や試合の成果を総合的に評価					
自選	年間授業計画・予定時間	4月	オリエンテーション 体育理論 体カテスト	2週	10月	アルティメット（基礎・発展）	4週
自選		5月	体育理論 体カテスト	3週	11月	アルティメット（基礎・発展） 卓球（基礎・発展）	4週
国語		6月	バドミントン（基礎・発展）	4週	12月	バドミントン（基礎・発展） 卓球（基礎・発展）	1週
国語		7月	バドミントン（基礎・発展）	1週	1月	バドミントン（基礎・発展） 卓球（基礎・発展）	3週
公地民歴		8月			2月		
数学		9月	アルティメット（基礎・発展）	3週	3月		

1年  
2年  
3年  
4年  
必修  
必修  
自選  
国語  
公地民歴  
数学  
理科  
保健体育  
芸術  
英語  
家庭  
情報  
商業  
教養  
その他

1年  
2年  
3年  
4年  
必修  
必修  
自選  
国語  
公地民歴  
数学  
理科  
保健体育  
芸術  
英語  
家庭  
情報  
商業  
教養  
その他

1年	講座名	実践英語 (4年)				単位数	2
						対象年次	4
2年	教科・科目名	英語・コミュニケーション英語 I				群	—
	担当者名					定員	30
3年	教科書	なし				授業形態	講義
	副教材	書いて身につくパターンプラクティス英文法教室 (桐原書店) Listening Pilot Level 1 (東京書籍)				難易度	☆☆
4年	目的と概要	書くこと・話すことを中心に文法問題を解きながら基礎的・基本的な知識を身に付ける。					
必修	学習目標	習得した基礎的・基本的な英語の知識を活用し、日常的な話題をについて話す力を養う。 自分の考えや気持ちを伝える活動を継続的に行い、英語で表現する力を養う。					
必修	受講条件	コミュニケーション英語Iの取り直し科目である。 授業に意欲的に取り組める生徒。基礎基本をやり直したい、英語の知識を身に付けたい生徒。					
自選	評価の観点・方法	定期考査・小テスト・提出物・授業での取り組み等を総合的に評価する。					
国語	年間授業計画・予定時間	4月	パターンプラクティス Unit1-3 Listening Pilot Lesson1,2	3週	10月	パターンプラクティス Unit7-9 Listening Pilot Lesson11,12 定期考査	4週
公地民歴		5月	パターンプラクティス Unit1-3 Listening Pilot Lesson3,4 定期考査	4週	11月	パターンプラクティス Unit10-12 Listening Pilot Lesson13,14	5週
数学		6月	パターンプラクティス Unit4-6 Listening Pilot Lesson5,6	5週	12月	パターンプラクティス Unit10-12 Listening Pilot Lesson15,16 定期考査	3週
理科		7月	パターンプラクティス Unit4-6 Listening Pilot Lesson7,8 定期考査	3週	1月	パターンプラクティス Unit13-15 Listening Pilot Lesson17,18	3週
体育健		8月			2月	パターンプラクティス Unit13-15 Listening Pilot Lesson19,20 定期考査	3週
芸術		9月	パターンプラクティス Unit7-9 Listening Pilot Lesson9,10	5週	3月		1週
英語							
家庭							
情報							
商業							
教養							
その他							

1年	講座名	わかる英語(4年)				単位数	2
						対象年次	4
2年	教科・科目名	英語・わかる英語(学校設定科目)				群	—
	担当者名					定員	12
3年	教科書	なし				授業形態	講義・演習
	副教材	本校オリジナル教材				難易度	☆
4年	目的と概要	<p>英語の基礎的な部分を中心に学び直す。                      年度当初に理解度診断テストで個々の習熟度を測り、その結果に応じた段階から学習を始める。                      MP3プレイヤーを用いた個別リスニング指導。                      単元ごとに確認テストを実施する。</p>					
	学習目標	<p>個々の習熟度に応じたプリント学習で苦手な部分を認識し、その改善を行う。                      自分のペースで個別リスニング・スピーキングを繰り返し、正しい発音を身に付ける。</p>					
	受講条件	<p>英語の基礎から真面目に学び直す意欲があり、2時間集中して自学自習ができること。                      コミュニケーション英語Ⅰの最新の評定が5未満の生徒が望ましい。                      「総合英語」との同時受講は不可。                      過去に2回「わかる英語」を受講していた生徒は受講不可。(在学中4単位まで)</p>					
	評価の観点・方法	<p>毎回の学習プリントへの取組状況。                      授業への出席状況。</p>					
年間授業計画・予定時間	4月	ガイダンス レディネステスト アルファベット	3週	10月	基礎英文法③～④ 絵本リスニング フォニックス③～④	4週	
	5月	基本英単語リスニング①～② 音素リスニング ローマ字	4週	11月	ジャンル別英単語④～⑤ 音素リスニング② 規則動詞①～③	5週	
	6月	辞書引き ミニマム英単語(数字、代名詞、名詞) 基礎文法リスニング	5週	12月	基礎英文法⑤～⑥ 基礎文法リスニング② ジャンル別英単語⑥～⑦	3週	
	7月	英単語リスニング フォニックス①～② ジャンル別英単語①～②	3週	1月	基礎英文法⑦ 絵本リスニング② リエゾン	3週	
	8月			2月	不規則動詞	3週	
	9月	基礎英文法①～② 英文リスニング ジャンル別英単語③	5週	3月		1週	

必修

必選

自選

国語

公地  
民歴

数学

理科

体保  
育健

芸術

英語

家庭

情報

商業

教養

その他

1年

2年

3年

4年

必修

必選

自選

国語

公地  
民歴

数学

理科

体保  
育健

芸術

英語

家庭

情報

商業

教養

その他

1年	講座名	ファッション造形基礎				単位数	2	
						対象年次	4	
2年	教科・科目名	家庭・ファッション造形基礎				群	—	
	担当者名					定員	16	
3年	教科書	ファッション造形基礎 (実教出版)				授業形態	講義・実習	
	副教材	データ&グラフ 生活ガイドブック (教育図書)				難易度	☆☆☆	
4年	目的と概要	ファッションの造形に主体的に取り組む態度を養う。 作品に応じた適切な手順を身に付け、デザインを形にできる計画性と技術を向上させる。						
必修	学習目標	縫製に関する基礎的・基本的な知識・技術を応用し、実生活の中で被服を創造的に製作できる技術力を習得する。 着装のマナーや和服の種類と用途を学び、TPOに合わせた美しい着装ができる。						
必修	受講条件	服飾系の進学を考えているもの。裁縫に興味関心があること。ミシンを自力で準備・使用できること。手縫いも含むのでこつこつ作業ができる人。布など自分で用意しなければならないものが多く、材料費がかかることを理解して選択すること。発展的内容のため、家庭基礎を修得した生徒。						
必修	評価の観点・方法	授業(講義・実習等)の取り組み、提出物(作品やプリント等)を総合的に判断する。						
国語	年間授業計画・予定時間	4月	衣服素材の種類 基礎縫い(手縫い)	1週	10月	個別課題の製作	3週	
公地 民歴			5月	衣服素材の性能と選択 基礎縫い(ミシン縫い)	3週	11月	個別課題の製作	4週
数学			6月	製作の計画と基礎的な技術 共通課題の製作	4週	12月	発展学習(編物)	1週
理科			7月	共通課題の製作 個別課題の製作計画	1週	1月	発展学習(編物) まとめ	3週
体育 健康			8月					
芸術			9月	衣服の着装 個別課題の製作	3週	3月		
英語								
家庭								
情報								
商業								
教養								
その他								

1年  
2年  
3年  
4年  
必修  
必選  
自選  
国語  
公地民歴  
数学  
理科  
体育  
芸術  
英語  
家庭  
情報  
商業  
教養  
その他

<b>講座名</b>	<b>情報演習 B</b>				単位数	2
					対象年次	4年次以上
教科・科目名	情報・社会と情報				群	—
担当者名					定員	30
教科書	東京書籍『社会と情報』				授業形態	実習
副教材	なし				難易度	☆☆
目的と概要	2年次必履修科目で学んだ基本的な考え方や、知識、技能の発展的内容についてを取り上げています。情報教育で定められている3つの目標「自らの学習や生活において情報活用を実践できる」「情報や情報技術の仕組み、あるいは情報の扱い方に関する基本的な理論や方法を理解する」「情報や情報技術が果たしている役割や及ぼす影響を理解し、情報の正しい扱い方を判断できる」のうち、1つ目に重きを置きながら、3つの能力をバランスよく身につくよう、学習内容や演習課題について取り組んでいきます。					
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>身近な情報を取り扱う技術を習得させ、情報を共有・発信させる体験活動を通じて、情報社会へ参画する意識の育成</li> <li>情報活用におけるコミュニケーション能力や情報処理能力を養い、多様な進路に対応できる情報活用能力の育成</li> <li>情報化が社会に及ぼす影響や、生徒個人がどう対応するかを考えさせ、表現・発信の知識や心構えを身につけさせる</li> </ol>					
受講条件	<ol style="list-style-type: none"> <li>今年度までに、以下のどちらか一方の評価・評定が3以上であること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>2年次必履修科目「社会と情報」</li> <li>3年次以上自由選択科目「情報演習 A」</li> </ul> </li> </ol>					
評価の観点・方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>課題への姿勢と成果</li> <li>授業への取り組み態度</li> <li>出席状況</li> </ol>					
年間授業計画・予定時間	4月			10月	ビジュアルプログラミング基礎 ビジュアルプログラミング応用	4週
	5月	コンピュータ操作の基礎 プレゼンテーション基礎	3週	11月	ビジュアルプログラミング応用	4週
	6月	プレゼンテーション基礎 プレゼンテーション応用	4週	12月	ビジュアルプログラミング応用	2週
	7月	地域探究学習	2週	1月	画像作成基礎 画像作成応用	2週
	8月			2月		
	9月	ビジュアルプログラミング基礎	4週	3月		

1年  
2年  
3年  
4年  
必修  
必選  
自選  
国語  
公地民歴  
数学  
理科  
体育  
芸術  
英語  
家庭  
情報  
商業  
教養  
その他